

# SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



炒めてるぜ!

**2月22日  
料理教室**

たまねぎが  
目にしみる～



## 目次

☆料理教室感想	2・3・4・5
☆実習所の出来事、今後の予定	6
☆夕会報告	7
☆懐かしの写真アルバム	7
☆クラブ活動報告	8・9
☆メンバーのつぶやき	10・11
☆運営委員会報告	12
☆バリアフリーよもやま話（岡本連載） 第92回「見常者」「触常者」	13・14
☆寄付のお礼	14
☆外に出よう開催中止のお知らせ	15
☆所長のつぶやき	15
☆移転問題速報	16

**2020年 3月号**



## 料理教室（2月22日（土））

今年の料理教室は、前段階からコツコツと準備をしていたので当日は、スムーズに行うことが出来ました。担当の柳川さん、朝生さんと一緒に準備、買い物も行きました。みんなでやり遂げることが出来て本当に感無量です。シチューもピラフも美味しくできて本当によかったです。

職員 平沼 実華

### A班

風の子会で料理教室を行った。最初の挨拶は朝生さんが言った。作った料理はピラフとクリームシチューだ。私はA班だった。ボランティアさんは飯尾さんと三木さんでした。福島さんは井出事務局長さんと協力して包丁でビーマンと鶏肉を切っていた。野田さんは鍋に材料を入れて炒めていた。朝生さんは調理器具の確認をしていた。私は器具を使ってニンジンを切った。そして、お米とケチャップの分量を計って炊飯器に入れた。そして、ケチャップピラフとクリームシチューは完成した。最後に反省会を行った。司会は私がやった。

メンバー柳川敬事。



A班の作った料理





## B班

2/22に料理教室をやりました。  
私達の班は、前よりもスムーズにできました。  
丸くなる物をふるのが大変だったけど楽しかったです。  
完成した食事が美味しかったです。

メンバー 廣瀬依生



B班の作った料理



## C班

### 令和最初の料理教室

2月22日（土）令和最初の料理教室が執り行われました。

メニューは、シチュー・ピラフの2品目。

今回は、数回の各班に分かれての話し合いを重ね、メンバーにどんな作業をしたいのか聴いていたので、スムーズにボランティアさんにサポートを受けながら料理作業が進みました。

しかも前日には、各テーブルに調理器具が取り揃えておいてくれたので、とても助かりました。実行委員の皆さんおつかれ様でした、ボランティアの皆様ありがとうございます御座いました。

メンバー 三木直人

久しぶりに包丁使うよ



C班の作った料理



玉ねぎをむいていまーす



切りにくいな



## D班

料理教室をしました。

僕は人生初めて料理教室をやりました。

僕は田中会長と一緒にピラフの具材を混ぜました。

ひき肉を炒める担当をしました。

ジャガイモの皮を剥く作業を僕はボランティアさんの山名さんと一緒にしました。

カレーピラフは上手く炊けることが出来ませんでした。

非常に残念でした。クリームシチュー

ーは上手く出来ました。

とても美味しかったです。

僕は木村さんと一緒にハサミで鶏肉を切りました。

料理教室は初めてだったので僕にとってはとても緊張をしました。

しかしとても楽しかったです。

メンバー 島田龍司



僕は田中会長と一緒にピラフの具材を混ぜました。頑張りました。



カレーピラフとクリームシチューを作りました。  
クリームシチューがとても美味しかったです。



沸いてきた～





## 実習所の出来事



所長は初めてパワードスーツを着て小野塚さんを抱えました。



段葛(だんがずら)のスロープの確認をしました。

工房の皆さんは2月の二週目に2回目のスマートバッグと17日、18日にゴミ袋を紙に貼る作業をしています。

2月13日(木)

職員は木村さんと小林さんの2人で見学に行きました。

2月14日(金)

ゴミ袋のシール貼りの内職が来ました。(2月28日付けで納入済み)

2月22日(土)

料理教室が行われました。

班ごとで作った料理はエビピラフとクリームシチューを作りました。

2月25日(火)

パワードスーツの試着を業者の立会いのもと行いました。

2月26日(水)

外に出ようの実行委員は鎌倉の下見に行きました。

鎌倉の下見に行ったメンバーは田中さんと小野塚さんと会

長とボランティアさんの片岡さんと職員の木村さんの5人で下見に行きました。

2月29日(土)

クラブ活動を行いました。

斎藤さんは一生懸命にエコバッグを畳んでいます。



鶴岡八幡宮の下見を行いました。



## 今後の予定

3月14日(土)

防災訓練予定でしたが中止になりました。

コロナウイルスの関係で外に出ようと3月のクラブ活動は中止になりました。

メンバー 島田龍司





## 夕会報告

2月8日（土）・15日（土）【料理教室について】

2月22日（土）に行われる料理教室で、クリームシチューとピラフを作ることになり、各班に分かれて話し合いを行いました。

2月22日（土）【料理教室の感想】

料理教室の反省や感想を聞きました。感想として『実行委員の準備が早かったので、とてもやりやすかった』など感想が出ました。

3月7日（土）【外に出ようについて】

5月23日（土）に行われる『外に出よう in 鎌倉』。新型コロナウイルスが流行しているため、実行委員より中止との提案が出た。話し合われた結果、今

回の外に出ようは、**中止**と決まりました。

メンバー 田中 聡



### なつかしのアルバム



2010年3月の水曜学習会で近くの運河沿いを散歩しました。この日は平沼さんの職員実習の日でした。初々しくてかわいいですね。  
担当・メンバー 小野塚



## クラブ活動報告

### ぶらり部

2月29日(土)に、砂町銀座  
に行きました。食べ歩きをしたら、  
ギョーザシャベーンと、とりレバとおで  
ん屋さんで、フランクフルトと、さかなのす  
じの練り物と、チーズポテトと、いなり寿司  
とカレーコロッケをお昼食べました。  
商店街をいろいろ見ました。  
木場公園に行ったら桜の花  
が咲いていました。楽しかったです。





## 麻雀部

麻雀をやり始めて一年以上たつのですが、未だルールが分からず負けてばかりで、みんなにカモにされています

メンバー 掛橋竜也



## 料理部（チーズフォンデュを作りました。）

うまかった。

メンバー 小野田浩



チーズがのびーる



ゆで卵の殻をむいている島田さん



ウィンナーを切っている小野田さん



## メンバーのつぶやき

### 人差し指のつぶやき

文書 - C:\Users\DENUSER\Documents\DenNoSin\文書\新規文書20190619105033.rtf\*

クララがおったーby 康子  
 おんな酒場  
 田中君は  
 深夜に  
 起きるの  
 ママが  
 怒らない  
 教えて欲しい 松本 恵司



句	あ	か	さ	た	な
漢	い	き	し	ち	に
削	う	く	す	つ	ぬ
改	え	け	せ	て	ね
川	お	こ	そ	と	の
戻	盤	移	編	削	時
⇄	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄

定型句を表示します



この日は神妙な面持ちで  
 ディスプレイを眺めていました。

覗いてみると、インターネットで  
 様々なニュースを検索。  
 真剣に目を通していたのです。





僕は母と一緒に毎週日曜日にやっているドラマを録画して見えています。

「シロでもクロでもない世界でパンダは笑う」という題名です。ストーリーは驚異的な身体能力を持つ女・ミスパンダと彼女を操る男・飼育員さんが、(Mr. ノーコンプライアンス)からの依頼を受けて警察やマスコミが触れない事件の真相を暴くストーリーです。ミスパンダの正体を追うために警察とマスコミが追いつけています。とてもこう見えて僕はドラマを見ている時はだいたいいつも左手と両足も力がいちやってたまにそれでビックリする時もあります。



クラブ活動の料理部で僕は卵の殻を左手で一生懸命むきました。頑張りました。

メンバー 島田龍司

### 中国から【新型コロナウイルス】がやって来た！

中国で【新型コロナウイルス】が大流行して多くの人々が感染し、死亡者も数多く出たらしい。日本人もそのウイルスに感染し、今年の1月中旬ごろ都内の大学病院で治療を受ける事になった。症状は発熱や体がだるいなどの風邪と同じ様だ。

それと同じ頃、客船ダイヤモンドプリンセスに乗っていた乗客が何十人かの人々が新型コロナウイルスに感染し、2週間以上も熱が続いたそうだ。病院にも行かずそのまま客船のベッドで横になっていた様だ。私は病院に早く連れて行くべきだと思った。

2月に入ると世界各国や日本各地に感染者が拡大し、その対策や薬などは出来ておらず、研究と実験が行われている様だ。その頃になって、やっと日本政府は対策を打ち出し、我々国民に集団感染と判断して「マスク着用、手洗い、うがいなど」必ず行う様にと指示を出した。子供達の事を考えて3月から春休みまで小中高の学校が臨時休校になった。

さらにイベントやスポーツなどは、無観客で行なったり中止や延期になるケースも出ている。

今年2020年は56年ぶりに【東京オリンピック・パラリンピック】が行われる予定で日本人は準備などを進め、楽しみにしていたのです。しかし、上記の理由で中止や延期になる可能性も出て来た。そうなった場合、私たち日本人は非常に残念に思うでしょう。

メンバー YUKI

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）  
2020年3月23日発行SSKS増刊通巻第7915号 風の子便り





## ～ 運営委員会より ～

運営委員会とは、会長に選任された運営委員で構成され、会の運営に関することを話し合っ  
て決める機関です。運営委員にはメンバーも職員もボランティアも含まれていて、月  
に1度集まって様々なことを話し合っています。

2020年3月の運営委員会内容

### • 移転の状況

→物件を視察した報告があった。今後も調査していく。

### • 新型肺炎対策

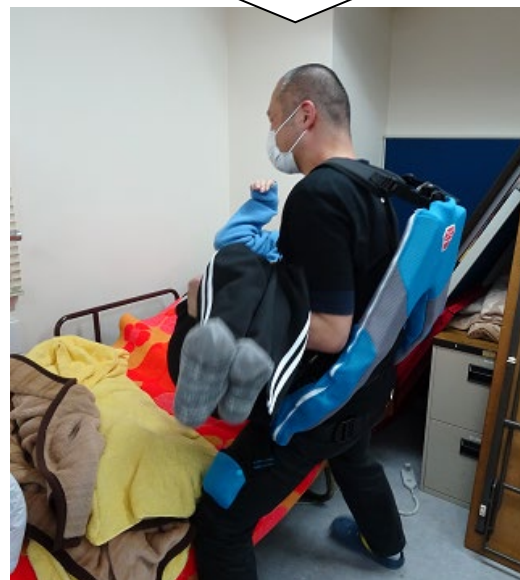
→職員やメンバーの体調不良報告があった。風邪でも大事をとっ  
て休んでもらう等、感染予防対策を徹底していく。

### • 職員就業規則改定について

→退職掛け金表の変更、遅刻の厳罰化の2点の改定が了承された。

### • 職員の腰痛対策について

→パワードスーツを試着した職  
員の感想の報告があった。職員  
の腰を守るため、購入の方向で  
進めていく。



### • 職員募集状況

#### について

→常勤男子、パート運転手、パ  
ート介助員の求人を開始した。

これらについて話し合いました。

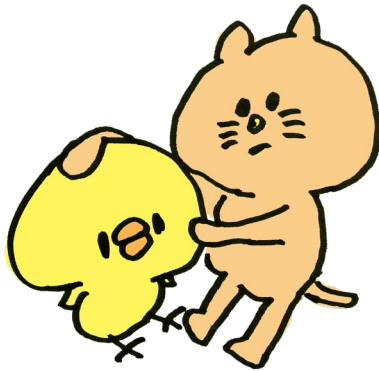
文責 運営委員・小野塚



## バリアフリーよもやま話

### 第92回 「見常者」「触常者」

風の子会ボランティア・運営委員 岡本 明



「見常者」、「触常者」、何やら見慣れない単語ですね。これらは私の友人の広瀬浩二郎さん(国立民族学博物館准教授、全盲)が作り出した言葉です。広瀬さんは、自分は見えないけれど他の部分は健康で、よく食べ、同世代の友人と比べても元気なのに「障害者」と言われる。「健常者」と呼ばれても自分よりずっと健康でない人が沢山いるのに、なんか変だと言います。そこで、見ることを常に行っている人を

「見常者」、触ることを常に行っている人を「触常者」と呼ぼうというわけです。目の不自由な人にとって音や声は大切ですが、広瀬さんは、それに加えて「触る」ということに注目して、もっと世界を広げていこうと言っています。他にいくつか広瀬さんのユニークな造語をご紹介します。

- ・「耳立」： 耳からの情報で「自立」する。
- ・「触識」： 「見識」に対して、見るだけではなく触ってこそ得られる良識。
- ・「偏差知」： 強者の論理で形成された偏った“知”。
- ・「蝕地図」： 触ってもさっぱり分からない触地図。
- ・「発建」： 新しいものを、創造力・想像力、五感を総動員して築き上げ、建てて「発見」していく。
- ・「射真」： 写真などを使わないで文章だけで真を射て語る。



・「触文化」： 「ろう文化」があるなら、触る文化もあっていい（食いしん坊の広瀬さんなので「食文化」にも通じるか）。

・「三触旗」 フランス国旗（青、白、赤）のような「三色旗」も触って分かるように3つの触覚パターンで分ける。

そのほか、「明けませんでおめでとう」、「桜を見ない会」、「花愛（はなめ）」などなどまだまだたくさんありますが、キリがないのでこの辺で。興味のある方は広瀬さんの著書（たとえば『触常者として生きる』伏流社、2020年）を読んでみてください。

言葉と言え、**「障害者」**という言葉もいつも問題になっています。英語でも **"handicapped"**、**"persons with disability"**、**"challenged"**などいくつか変わってきましたが、最近 UAE（アラブ首長国連邦）が、**"people of determination"**に変える、と発表したそうです。「決意ある人びと」と訳されていますが、うーん?? 障害があるから何かを決意する? 何を決意しなければならぬのだろう。

さて、最後に広瀬さんの本にあるクイズを一つ。「3本足で歩く動物はなに?」。広瀬さんの答えはもちろん「白杖をついた触常者」。私が子どもの頃は「杖をついたお爺さん」が答えでしたね。私も歳をとってきて、そろそろちゃんと自分の歳を考える良い時期で、「好期考齡者」になりました。



## 寄付・物品寄付のお礼

(1月8日~3月13日)

東京赤坂ロータリークラブ様、飯尾 裕子様

田中 あけみ様、金澤 一央様

ご寄付・物品寄付ありがとうございます。

## 『外に出よう』実行委員会からお詫び

5月23（土）に行われる「外に出よう in 鎌倉」は、現在猛威をふるっている新型コロナウイルスが流行しているため、風の子会として3月7日（土）の夕会にて話し合いをし、その結果、今年の外に出ようは**中止**となりました。参加を希望していた方、申し訳ございません。

実行委員長 田中 聡

## 所長のため息

新型コロナウイルスが各地で猛威をふるっております。風の子会でもその影響は出ており、外に出よう、防災訓練、クラブ活動を中止と決定しました。また4月以降の外出行事もやめようという結論になりました。

今後、コロナウイルスの影響で、どのようになっていくかわかりませんが、風の子会は元気にやっていきたいと思えます。

所長 岡本 裕介







## 移転問題速報

### また、退去・・・その2 3月の模索

数件ありました。  
障害者を受け入れてくれる貸主さんで  
車いすで出入りできる構造設備で  
男子トイレ、女子トイレがあって  
さらに多機能トイレなどが作れて  
もちろん作業スペースもあって  
送迎自動車の乗降が安全にできて  
送迎の運行の効率が良い地理条件  
そんな賃貸物件が数件ありました。



今、福祉施設基準、消防法、バリアフリー  
一条例の規制を確かめています。

そのうえで、やはりお金の問題  
4年間の仮住まいだが改修などの経費  
は膨大で、  
風の子の財政では足りない。  
でも、退去しなくてはならない。  
そして継続させなければならない。  
どうしたらいいのか。



## ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

### 企画編集メンバー

太田 圭子	信高 正義
太田 稔	松本 恵司
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史
塚田 愛基	和栗頭太郎

編集人：【高浜生活実習所】生活介護、就労継続支援B型  
〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：[kazenoko@kazenokokai.or.jp](mailto:kazenoko@kazenokokai.or.jp)

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区砧6-26-21